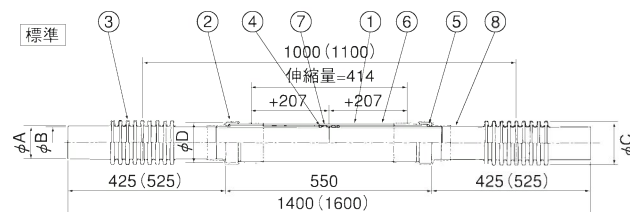
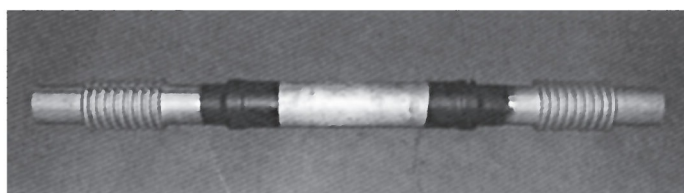


両スネークSPスライダー

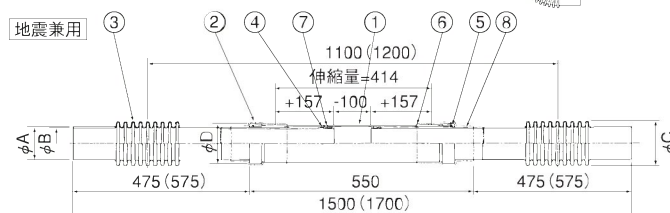
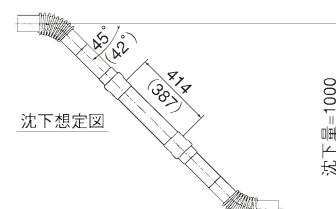
電力75配管類9配管へ対応品。(技術資料P.19参照)

仕様・特長

- SPスネーク管(曲げ管)を伸縮部の両側に取付けたタイプで、沈下時の曲がり角度は最大45°です。
 - 伸縮部の移動量は最大414mmです。地盤沈下対策として使用する時は、最縮状態(-0mm~414mm)にセットします。
 - 地盤沈下と地震対策と併用する時は100mmまで伸ばしてセットして、伸縮量を-100mm~+314mmとします。ご指示により、セット長さを出荷時に変える事も出来ます。
- (注意)現場で伸縮部のセット位置の調整は出来ません。
- 端部は、接続方法に応じて継手付きにする事が出来ます。詳しくは、「18ページ」を参照して下さい。



- ① 両伸縮管用外管(亜鉛めっき鋼管)
- ② 伸縮管用ソケット(亜鉛めっき鋼管)
- ③ SPスネーク管(SUS304)
- ④ ストップリング(SUS304)
- ⑤ Oリング(ソケット部)
- ⑥ Oリング(移動部)
- ⑦ かまぼこ型リング
- ⑧ 熱収縮チューブ



単位: mm

●寸法表

地盤沈下用		地盤沈下地震兼用		φA	φB	φC	φD	製品
品番	サイズ	品番	サイズ					
X1115	40A×1400L	X1121	40A×1500L	48.6	46.2	65	70	受注生産品
X1116	50A×1400L	X1122	50A×1500L	60.5	57.5	85	80	
X1117	80A×1400L	X1123	80A×1500L	89.1	85.1	118	110	
X1118	100A×1400L	X1124	100A×1500L	114.3	110.3	145	150	
X1119	125A×1400L	X1125	125A×1500L	139.8	135.8	185	190	
X1120	150A×1600L	X1126	150A×1700L	165.2	159.2	225	230	

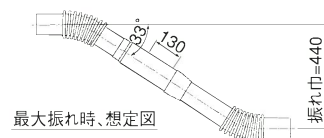
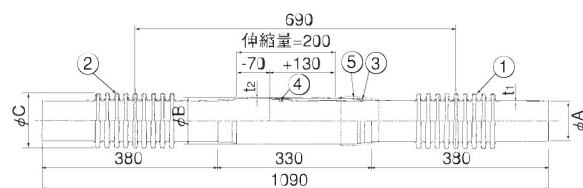
国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) 平成22年版 参照

※ 図中寸法は、40~125A。
()内の寸法は、150Aの場合。

スネークスライダー

仕様・特長

- SPスネーク管(曲げ管)と同様に伸縮部も薄肉ステンレス製とする事で、耐食性に優れ、他の製品に比べて軽量です。
 - 十分な埋設+舗装があれば、路肩は可能。但し道路横断は不可。
 - 伸縮部の移動量は最大200mmです。標準位置は、伸縮量を-70mm~+130mmでセットします。ご指示により、セット長さを出荷時に変える事も出来ます。
- (注意)現場で伸縮部のセット位置の調整は出来ません。
- 端部は、接続方法に応じて継手付きにする事が出来ます。詳しくは、「18ページ」を参照して下さい。



- ① SPスネーク管付内管(SUS304)
- ② SPスネーク管付外管(SUS304)
- ③ ストップリング(SUS304)
- ④ Oリング
- ⑤ 熱収縮チューブ

●寸法表

単位: mm

品番	サイズ	φA	φB	φC	t ₁	t ₂	製品
X1350	40	48.6	60.5	65	1.2	1.5	受注生産品
X1351	50	60.5	76.3	85		1.5	
X1352	80	89.1	101.6	118		2.0	
X1353	100	114.3	127.0	145		2.0	